



城西小だより

岐阜市立城西小学校
学校だより
令和7年11月4日

学校の教育目標

輝き共に伸びる

自ら考え たくましく 思いやり
学ぶ子 やり抜く子 支え合う子

校舎は古いが、きれいな学校ですね

秋の風が心地よく感じられる季節となりました。

本校は1971年(昭和46年)4月6日に開校し、今年で54年目になります。開校時の児童数は、728人(1～5年生で20学級)でした。1979年(昭和54年)には児童数1106人(29学級)でピークを迎え、その後徐々に数が減り、今年度は310人(14学級)となっています。校舎や施設・設備など、老朽化が進んでいるところがあることも歪めません。

10月には多くの方が学校参観に訪れました。その際、ある方から次のようなお言葉をいただきました。「校舎は古いけど、とてもきれいな学校ですね。これは、誉め言葉ですよ。」と。確かに、廊下を歩いてもきれいですし、雑巾も整頓され、牛乳パックはどの子も決められたように洗い、広げて乾燥され、ひどい臭いもありません。これらは、すべて、子どもたちが日ごろから行っている「日常」の一部の表れとなったものです。

「環境が人をつくる」と言われるように、子どもたちが過ごす学校の環境は、その心や行動にも影響を与えたいと思います。子どもたちが毎日当たり前のようにも何気なく行っている日々の積み重ねが、「きれいな学校」につながっていることをうれしく思います。整えられた空間での学びは、集中力を高めるだけでなく、互いを思いやる心を育む場にもなります。

ハード面だけでなく、ソフト面(元気で笑顔でいること、言葉遣い、相手を思いやる心など)でも、「きれいな学校ですね」と言っていただけに、丁寧な環境づくりに努めてまいります。



運動会に向けて

コロナ渦を機に、運動会の在り方が変化してきました。子どもたちの安全や体力、集中力、負担など教育効果を見つめなおす機会ともなりました。以前と変わらないことは、運動会を楽しみにしている子が多いことや、子どもたち一人ひとりが輝ける運動会を創りあげていくことです。

運動会は単なる順位や勝敗を争うだけの競技ではなく、仲間と力を合わせる喜び、挑戦する勇気、そして、最後までやり遂げる粘り強さなどを育む、かけがえのない学びの場の1つです。運動会までの取り組みの過程を大切にすることで、子どもたちを大きく成長させます。

また、保護者の皆様におかれましても、お子様の成長を感じていただける貴重な機会と考えています。ご家庭での励ましと、あたたかい応援が子どもたちの背中を押していただくことにつながります。

先日、プログラムなどのご案内させていただいたように、限られた保護者席となっておりますので、お互い声を掛け合い、譲り合いながら応援や写真・ビデオ撮影などをお願いいたします。

運動会が、子どもたちにとって「がんばった自分を誇れる日」となるよう、職員も努めさせていただきまします。どうぞあたたかいまなざしで、子どもたちを見守っていただくと同時に、保護者の皆様の、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



「城西サポート隊」 によるハロウィンの飾り

子どもたちのためになる活動の1つとして、歩いて楽しい空間を作っていました。



「酔芙蓉(すいふうよう)」

朝に白く咲きはじめ、日差しを浴びるにつれてピンク色に変化します。ボランティアの方がお世話してくださっています。